



# 片山かおるの ちょっとカエル通信

71号



## おとな子どももいっしょに育つ町にしよう

小金井市議会議員

発行日：2017年6月6日

緑・市民自治こがねい 会派ニュース

発行・連絡先：小金井市議会「緑・市民自治こがねい」小金井市本町6-6-3

## もうすぐ人口12万人に

### 監視カメラでの管理より、声をかけて知り合いになれる地域にしませんか？



予算委員会 6/19 (月)

### 補正予算4,085万9千円が 提案されました。

- 前原5丁目町会と貫井北町の町会から防犯(監視)カメラ設置の要望があり、都の補助金を使って、前原5丁目には6台、貫井北町には21台のカメラが設置されようとしています。予算措置の前に、まずは、町内住民への十分な説明をおこない、同意を得ることが必要です。
- 現在、駐輪場が無くなってしまった東小金井駅の東側に、349台が平置きできる600㎡の自転車駐車が新たに設置されます。
- 国の方針に則り、就学援助の入学準備金が小学校21,470円から40,600円に。中学校24,550円から47,400円に大幅アップ。しかし実際にかかる入学時の準備金にはまだ足りません。就学援助の認定倍率は生活保護基準の1.6倍まで引き下げられました。就学援助に該当しない人が増えています。本来は保護者負担の教育

費全体の縮減をめざすべきです。

議会からの指摘に応え、来年からは入学前に支給することになり、その予算も計上されました。

- 5/1現在の人口は119,843人。まもなく12万人を突破しそうです。12万人を超えた日用に記念品の予算が組まれました。



全員協議会 6/5 (月)

### 新庁舎と新福祉会館の特別委員会は？

新庁舎、新福祉会館、清掃関連施設について、庁内検討状況を確認するため、6/5の本会議終了後、全員協議会が開かれることになりました。

議会では議論を早急に進めるため、特別委員会設置の協議が行なわれてきました。6月議会中には設置される予定です。7月から始まる新福祉会館建設市民検討委員会の議論と連動していきたいところです。

### 来年から「道徳」が特別の教科になります。教科書展示中。

7月25日に行なわれる教科書採択のため、道徳の教科書が、図書館本館と貫井北分館で5/29～6/30まで展示中です。日本の伝統文化や愛国心や郷土愛が意識され、パン屋さんが和菓子屋さんに変えられたといった新聞報道もありました。そもそも「道徳の教科化」は本当に必要なのでしょうか？

学芸大の大森直樹准教授は、6月3日の朝日新聞に、福島原発事故で避難した子どもたちへのいじめ問題を例にあげ、「道徳の授業で、いじめは良くないと教えるだけでは解決しない。教員に求められるのは、福島の人々の生活に原発事故が何をもたらしたのか、放射性物質や被曝とは何かということ、事実に基づいて、子どもたちと共に学ぶことだ。福島についての認識をクラスで共有することでしか、震災いじめや差別意識はなくせない。」というコメントを寄せています。教科書採択の際には、市民の意見を寄せることができます。ぜひ関心を持ってください。

2020年度から始まる新学習指導要領には、プログラミング学習や小学校での英語の必修なども含まれています。子どもや教員にこれ以上の負担をかけず、詰め込み教育ではなく、自由でのびのびとした教育環境を整えたいものです。教科書採択の行程などについて、厚生文教委員会で確認する予定です。



厚生文教委員会 6/14 (水)

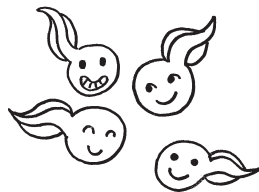
## 子どもの権利条例は ほんとに推進されているの？

公民館本館主催の「子どもの人権講座」が6/1から始まりました。今年で11年目。今回は全5回の講座です。準備会に多くの市民が集まり、企画実行委員と職員とで何度も協議しながら講座の内容を詰めていきます。とても丁寧に作られた講座であり、のびゆくこどもプランの評価の中でも、子どもの権利条例の普及のために、非常に大きな役割を果たしていると評価されています。市民が関わって作ったチラシを全小中学校に配布することで、意識が無い人にも情報が届きます。

6/1の第一回目には、赤ちゃん連れのお母さんたちが大勢参加し、乳幼児の自我の尊重など、子どもの育ちに子どもの権利がどのように必要なかを学びました。

2019年には子どもの権利条例制定10周年となります。

今回の前半の任期で、片山が所属する厚生文教委員会では、継続して審議するための調査の柱を提案中。ぜひ「子どもの権利」を柱の中に位置づけたいところです。



### 片山かおるプロフィール

1966年生れ。厚生文教委員、議会運営委員。市民グループ「市民自治こがねい」共同代表、片山かおるといっしょにかえる小金井の会、放射能問題に取り組む親たちと共に活動中。全国フェミニスト議員連盟、市民自治をめざす三多摩議員ネット、「原発事故子ども・被災者支援法」推進自治体議員連盟、「なくそう!子どもの貧困」全国ネットワークなどに参加。

#### ◇片山かおる 連絡先◇

小金井市中町4-17-11 TEL&FAX:042-316-1511  
<http://katayamakaoru.net/> office@katayamakaoru.net  
 ツイッター、フェイスブックは「片山かおる」で検索

●ご意見、ご感想をお寄せください

### 意見書を作成中



## 今、国などに対して 市民の意見をぶつけることが必要。

今年の3月に、原発事故避難者の住宅提供が打ち切り・縮小されました。いまだ高い放射線量の地域であっても、政府の帰還政策により、避難区域のワケが外されたため、帰れない人であっても避難者としての支援が受けられません。昨年7月に避難当事者と支援者などで結成した「避難の協同センター」には、深刻な相談が次々と寄せられています。住まいが安定しないため、生活困難に陥る人たちが多く、路上生活や自殺に追い込まれた人も出てしまいました。

福島の子どものための保養活動に付けられていた文科省の予算が削減されていることも問題です。原発事故被災者への継続的な支援に関する意見書を作成しています。

また、ようやく審議が始まった、刑法性犯罪改正法案の今国会での実現を求める意見書も作成中です。



### 議会日程

- 6/2(金) 初日 本会議
- 6/5(月) 本会議 終了後、全員協議会(庁舎、福祉会館、清掃関連施設について)
- 6/6(火)8(木)9(金)12(月)一般質問
- 6/13(火) 議会運営委員会
- 6/14(水) 厚生文教委員会
- 6/15(木) 建設環境委員会
- 6/16(金) 総務企画委員会
- 6/19(月) 予算特別委員会
- 6/20(火) 予備日
- 6/21(水) 整理日
- 6/22(木) 最終日 本会議

詳しくは議会事務局まで(042-387-9947)